

暫定議題  
第 21 回 科学委員会に付属する拡大科学委員会  
台湾、高雄  
2016 年 9 月 5－10 日

1. 開会
  - 1.1. 参加者の紹介
  - 1.2. 会議運営上の説明
2. ラポルツアアの任命
3. 議題及び文書リストの採択
4. SBT 漁業のレビュー
  - 4.1. 国別報告書の発表
  - 4.2. 事務局による漁獲量のレビュー
5. OMMP 会合からの報告
6. CPUE モデリング部会からの報告
7. すべての漁獲死亡要因の計上
  - 7.1. 非メンバー漁獲量の推定値の改善

*拡大委員会 (EC) は、ESC に対し、非メンバーの漁獲量にかかる推定値をさらに改善するとともに、EC に対してこの情報を透明な形で報告するよう要請した。特に、SBT を漁獲したと考えられる船団に関する情報と合わせて、非メンバー漁獲量の推定に用いた手法が明確に説明されなければならない。*
  - 7.2. 非メンバー漁獲量の計上における直接的アプローチと MP アプローチとの間の相対的なメリットに関する助言

*「直接的アプローチ」とは、非メンバー漁獲量を推定した上で、全世界の TAC をメンバー及び CNM に配分する前に、非メンバー漁獲量を考慮するためのアローワンスとして TAC から差し引いておくものである。「MP アプローチ」とは、非メンバーの漁獲量にかかる妥当なシナリオをカバーする別のシナリオにより MP を再調整し、MP を通じて非メンバー漁獲量の不確実性を考慮した TAC を勧告するものである。*
8. 科学調査計画及びその他休会期間中の科学活動の結果のレビュー
9. 漁業指標の評価
10. SBT の資源状況
  - 10.1. メタルール及び例外的状況に関する評価
  - 10.2. SBT 資源状況の概要
11. 2018-2020 年の TAC を勧告するための MP の実施

**12. SBT 管理助言**

**13. 新たなデータソース及び 2017 年に使用するオペレーティング・モデルの評価**

**14. 2017 年における新 MP 開発にかかる要件**

**15. SRP のアップデート**

*調査及び MP に関する拡大委員会による最近の決定を踏まえ、必要に応じて SRP をアップデートする。*

**16. 2017 年におけるデータ交換要件**

**17. 調査死亡枠**

**18. 2017 年（及びそれ以降？）における作業計画、スケジュール及び研究予算**

18.1. 2017 年の研究活動案の概要、スケジュール及び見込まれる予算と、作業計画及び予算に対する科学調査計画の影響

18.2. 次回会合の開催時期、期間及び構成

**19. その他の事項**

19.1. 生態系ベースの漁業管理の実施に関するまぐろ類 RFMO 合同会合への CCSBT からの参加者の検討

**20. 会合報告書の採択**

**21. 閉会**